

先週9月21日（水）から9月30日、今週の金曜日までは、秋の全国交通安全運動の期間になっています。この運動は、交通ルールを守り、正しい交通マナーを身につけ、交通事故を防ぐために行われるものです。みなさんは自転車の乗り方も大丈夫ですか？

交通事故死者数全体のうち、全国的に歩いている時の割合が最も高く、大阪府では約24%にあたります。そして、一番事故が起こりやすいのは、夕方だと言われています。ちょうど、車もライトをつけずに走っていて、一番見えにくい時間帯だからです。歩いている時に、横断歩道でない場所を渡ったり、車などが通る直前や直後に渡ったりする場合に事故にあいやすいようです。三津屋小学校では商店街がありますので、そこでは車の危険はありませんね。でも広がって歩いていると自転車にぶつかりそうでヒヤヒヤします。さらに商店街の切れ目や商店街を出てからはどうでしょうか？地域の人たちから、時々電話がかかってくることがあります。広がって歩いていたり、追いかけあいをしながら帰っていたり、おしゃべりに夢中で周りを見ていなかつたりして、危ないですよというお話をされます。学校の前の道や神崎川駅の前の道などは、けっこうなスピードで車が通ることがあります。そして、学校の近くには高速道路があったり、工場が

あたりするので、大きなトラックが通ることもよくあります。交通事故にあってからでは遅いので、この機会にもう一度、登下校について考えて欲しいと思います。

登下校もそうですが、学校の中ではどうでしょうか？最近は運動場にずっとテントを立てているので、休み時間に運動場で遊ぶことができなくて残念ですね。そのせいか、以前よりろうかを走っている人が多くなっています。学校では、限られた場所で多くの人が過ごしています。何度も「ろうかを走ってはいけません」と注意を受けています。学校では、みんなが安全に過ごすことが一番大切です。運動会が終わるまで窮屈な思いをさせますが、みんなが安全に過ごせるように、しっかりと休み時間の過ごし方についても考えてくださいね。